

米の全量全袋検査における詳細検査の結果について

平成24年11月23日
福島県農林水産部水田畑作課

本日、24年産米の全量全袋検査でスクリーニングレベルを超えた米をゲルマニウム半導体検出器で詳細検査を実施した結果、事前出荷制限区域である福島市旧下川崎村で生産された米で、基準値を超える放射性セシウムが検出された。

なお、事前出荷制限区域では、予め「出荷制限区域において産出された平成24年産米に関する福島県管理計画」を作成し、全ての稲の作付面積や米の生産量を確認するとともに、全量全袋検査を実施することで、出荷ができることとなっている。

したがって、基準値を超過した米袋のみを隔離・処分し、基準値以下の米袋は出荷することができる。

1 検査結果及び生産状況

(1) 検査結果

検査区分	検査実施数	検査結果
全量全袋検査	22袋*	スクリーニングレベル超 3袋
ゲルマニウム半導体検出器での詳細検査	3検体	基準値超過 2検体 放射性セシウム濃度 (170、180Bq/kg) こがねもち

※ 11月21日に実施した当該農家1戸の検査実施数

(2) 当該農家の生産状況

ア 作付面積

18a (コシヒカリ、こがねもち)

イ 収穫量

22袋

2 今後の対応

(1) 基準値を超過した米袋は、福島市が隔離・処分する。

(2) 全量全袋検査で基準値以下であることが確認された米袋については、出荷していく。

(3) 今後、当該ほ場で基準値を超えた玄米が発生した原因について、究明していく。

(4) 今後とも、県産米の安全性を確保するため、県内全域で全量全袋検査を実施していく。

〈問い合わせ先〉

福島県農林水産部水田畑作課 天野

電話 024-521-7359 (内線 3201)

緊急時モニタリング検査結果について(福島県・穀類)

放射性セシウム
8品中
100Bq/kgを超えるもの2品

No	場所	採取日時	試料の種類	測定結果		
				セシウム-134 (Bq/kg)	セシウム-137 (Bq/kg)	合算値 (Bq/kg)
1	福島市(旧福島市)	H24.11.21	玄米	36.1	55.8	92
2	福島市(旧福島市)	H24.11.21	玄米	23.5	43.3	67
3	福島市(旧下川崎村)	H24.11.21	玄米	63.2	103	<u>170</u>
4	福島市(旧下川崎村)	H24.11.21	玄米	62.1	113	<u>180</u>
5	福島市(旧下川崎村)	H24.11.21	玄米	17.6	43.0	61
6	伊達市(旧堰本村)	H24.11.19	玄米	検出せず(<3.8)	検出せず(<3.7)	検出せず
7	伊達市(旧富野村)	H24.11.19	玄米	検出せず(<3.4)	検出せず(<3.3)	検出せず
8	郡山市(旧日和田町)	H24.11.21	玄米	7.21	15.2	22

食品衛生法における一般食品の基準値

セシウム: 100Bq/kg(セシウム-134、セシウム-137の合算値)

※合算値: セシウム-134とセシウム-137の合算値については、有効数字2桁(上位から3桁目を四捨五入したもの)で記載しています。